

## 【視覚障害者スポーツの環境を整える】 大阪の老舗ゴムメーカーが手掛ける屋内専用ゴム製マット

### 第17回全日本視覚障害者学生柔道大会で、大阪の老舗ゴムメーカーがゴム製誘導マットを敷設

家電関係のゴム部品製造において業界で高い国内シェアを誇る錦城護謨株式会社（本社：日本 大阪府八尾市、代表取締役社長：太田泰造、以下「錦城護謨」）は、7月28日（日）に東京・講道館で開催された第17回全日本視覚障害者学生柔道大会で、選手の屋内移動を支援するゴム製視覚障害者用歩行誘導マット『歩導くんガイドウェイ』の敷設を協力しました。

大会には、半谷静香選手と瀬戸勇次郎選手も大会に駆けつけ、選手たちにエールを送りました。

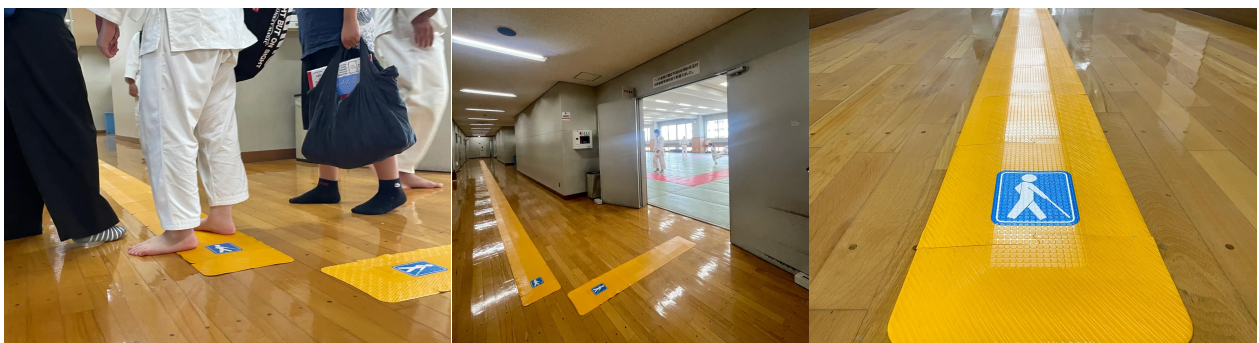


画像の説明：左から講道館に敷設されたゴム製誘導路「歩導くんガイドウェイ」 画像の説明：開会式にて選手へエールをおくる半谷静香選手と瀬戸勇次郎選手と第17回全日本視覚障害者学生柔道大会 組み合いの様子

### 選手がひとりで移動できる環境を整える

講道館では、道場からトイレまでの約35メートルの区間に『歩導くんガイドウェイ』を設置しました。柔道の総本山である講道館は、選手たちが日頃から慣れ親しんだ場所ですが、導線に誘導マットを敷設することで、選手が試合に集中できる環境が提供できるとNPO法人日本視覚障害者柔道連盟の初瀬会長は述べています。

『歩導くんガイドウェイ』は、10月27日（日）に行われる第39回全日本視覚障害者柔道大会でも設置される予定です。錦城護謨は、日本ゴールボール協会のオフィシャルサプライヤーとしても協力しており、スポーツを通じて、すべての人が自由に移動できる環境の整備を目指し、公共・民間施設での理解促進と普及拡大を進めています。



画像の説明 左：歩行誘導マット 歩導くんガイドウェイの上を歩く選手、中央：歩導くんガイドウェイが道場からトイレまでの約35メートルの区間に設置されており、L字型に設置された廊下の様子。右：表面に突起物がなく、なだらかなで躓きにくいスロー形状。両端の薄さにも注目

### 既存の建物に柔軟に対応可能、すべての人が自由に移動できるユニバーサルデザインの誘導路

2015年の発売以来、『歩導くんガイドウェイ』は国内の公共施設、病院、オフィスビルなどで累計1200か所以上（※）に導入されています。ゴム製の視覚障害者歩行誘導マット（屋内専用）で、白杖で叩いたときの床の音や当たり心地、足裏から伝わる感触の違いにより、視覚障害者を目的地まで安全に誘導できる製品です。

また、表面に凹凸がなく、製品外周になだらかな傾斜があるため、視覚障害者だけでなく、車いす利用者、肢体不自由者、高齢者、ベビーカー利用者など、すべての人が自由に移動できるユニバーサルデザインの誘導路です。設置方法は両面テープで簡単に貼ることができ、既存の建物に柔軟に対応できる点も強みです。

※導入実績（<https://guideway.jp/settijisseki/>） 同社調べ

## 視覚障害者歩行誘導マット『歩導くん ガイドウェイ』について

設置実績：公共施設、病院、オフィスビル、スポーツ施設、商業施設など

設置方法：ピータイル、長尺シート、タイルカーペットなど多くの床材に対応でき、既存の床への簡単設置が可能

カラー：6色展開（マンゴーイエロー、スモーキーイエロー、スモーキーピンク、スモーキーブルー、チャコールブラウン、チャコールグレー）※受注生産にて特注色の製作可能

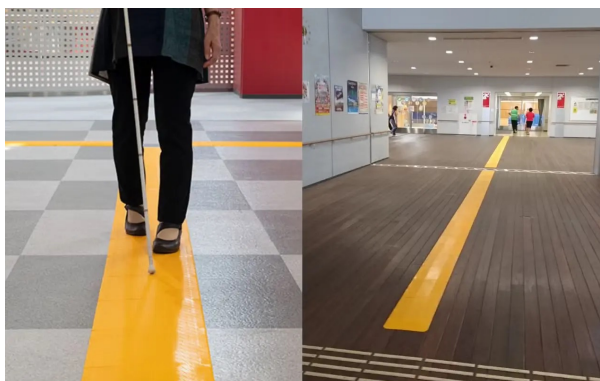
費用：公式サイトにて参考事例を掲載（<https://guideway.jp/sankoukakaku/>）

■Webサイト <https://guideway.jp> ■電子版パンフレット <https://guideway.jp/pdf/siyou/Guideway.pdf>

■開発ストーリー <https://prt看times.jp/story/detail/wrVEjASNL0x>



画像の説明：歩導くんガイドウェイ製品画像



左から屋内に敷かれた歩導くんガイドウェイの上を白杖をつかって歩いている様子。パラスポーツイベント開催期間中に従来の点字ブロックと歩導くんガイドウェイを併用した屋内施設



視覚障害者歩行誘導マット『歩導くん ガイドウェイ』は、iF DESIGN AWARD 2016、German Design Awards 2018、IDEA 2019、ソーシャルプロダクツ・アワード2024といった数多くの賞を受賞しています。



創業88年を迎える錦城護謨は、家電製品のゴム部品製造で国内トップシェアを誇り、土木事業では2025年の大阪・関西万博の会場地 夢洲の地盤改良工事にも関わっています。創業以来培った「技術力」を基に、自動車、スポーツ用品、食品関係、医療機器など多様な分野で活躍し、大手メーカーのパートナーとして人々の暮らしを支えています。近年では、屋内専用のゴム製視覚障害者歩行誘導マット「歩導くんガイドウェイ」を主力製品とする福祉関連事業や、割れないゴムのグラスで話題の自社ブランド「KINJO JAPAN」での新製品開発を通じて、世界展開にも挑戦しています。

企業名：錦城護謨（きんじょうごむ）株式会社

代表者：代表取締役社長 太田泰造

創業：昭和11年5月 本社所在地：大阪府八尾市跡部北の町1丁目4番25号

事業内容：工業用ゴム部品の生産・販売、軟弱地盤改良工事（設計・施工・管理）、視覚障害者歩行誘導マットの製造販売・施工、自社ブランド「KINJO JAPAN」での新製品開発事業など



歩導くんガイドウェイ 公式サイト

<https://guideway.jp>



リリース全文は下記URLより  
最新記事をご覧ください

[https://prt看times.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/18023](https://prt看times.jp/main/html/searchrlp/company_id/18023)

### 本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先

錦城護謨株式会社 業務統括部企画課 水田

TEL：072-992-2321 MAIL：ryohei.mizuta@kinjogomu.jp

WEB：http://www.kinjogomu.jp